

**教材3-(1)の解答** **文字、<sup>ふごう</sup>符号の記述**

次はユキ (Yuki) とケン (Ken) の会話です。(例) を参考にしながら、[ ]内のすべての文字を順番をかえずに用いて、英語の文として正しい形になるように書き直さない。その際、必要に応じて、□の中から適切な符号を選んで加えること。また、(1) については右の日本語を参考にすること。

【 は書き直したり付け加えた箇所】

(例) [ sheisateacher ] → (答え) She is a teacher.

(1) Yuki : [ doyouliveinkanagawa ] 「君は神奈川に住んでいるのですか。」

Do you live in Kanagawa?

Ken : [ noidont ] 「いいえ、ちがいます。」

No, I don't.

(2) Yuki : [ whatshisname ]

What's his name?

Ken : [ hisnameisnaoki ]

His name is Naoki.

. , ? ' ,



書くことの基本ともいえる、文字や符号等の適切な使用は、早い段階で身につけたい力です。文頭や固有名詞は大文字で始めること、終止符、コンマ、疑問符、アポストロフイー等を正しく使えるようにしよう。